

1. 件名：浜岡原子力発電所の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和5年3月2日（木）15時15分～15時35分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁：名倉安全規制調整官、佐口主任安全審査官、谷主任安全審査官、西来主任技術研究調査官、鈴木安全審査専門職、馬場係員、松末技術参与

中部電力株式会社：原子力本部 原子力土建部 執行役員

中川原子力土建部長 他8名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

・第1117回 原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合 ご指摘事項について

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	はい。それでは、中部電力の2月24日の審査会合、このラップアップの面談を始めます。
0:00:13	主力の方から、会合の指摘事項についてということで1枚の資料をいただいていますので、
0:00:21	これを元にですねそちらの方で指摘を拾っているかどうか、確認があればコメントをお願いします。中部電力、お願いします。
0:00:33	はい。中部電力浜野でございます。2月24日に実施されました第1117回の新規制基準適合性審査介護で
0:00:43	受けましてご指摘事項について整理して参りましたのでご説明をさせていただき、内容、正しいか確認をお願いしたいと思います。よろしくお願ひいたします。
0:00:56	中部電力のイワセですそれでは1枚もののペーパーに従いましてご説明させていただきます。
0:01:03	もう2ポツのご指摘事項のところでございますけれども、審査会合では2点コメントをいただいております、1点目については記載の通り、震源を特定せず策定する地震動でも、
0:01:18	査定ソフト層による地震動の増幅を考慮した地震動評価を行うこと。
0:01:23	その際にはどの、
0:01:25	程度の増幅の考慮が必要かについても検討した上で、反映方法を説明することと。
0:01:30	こちらの方で記載をさせていただきました。このコメントの対応イといたしましては、もう断層モデル法の手法の方で、
0:01:40	増幅係数を設定しておりますので、それと同じ増幅係数を用いまして、標準応答スペクトルと留萌地震についてそれぞれ、地震動の顕著な増幅を考慮した評価を行って、
0:01:52	これから資料化をするんですけれども、次回の審査会合で説明する方針ということで対応を考えてございます。
0:02:00	2点目につきましては、地域性を考慮する地震動について、何を重視して観測記録の収集対象外とするのか。
0:02:08	理由は考え方も整理して説明することと。
0:02:12	記載してございます。
0:02:14	こちらのコメントへの対応としては、事前に活断層の存在が指摘されていなかった主な要因っていうものが何かということも踏まえまして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:24	観測記録を収集部会とする具体的な記載を検討したいと考えております。
0:02:32	我々のコメント大震法方針も含めましてご説明は以上です。どうぞよろしくをお願いいたします。
0:02:42	はい。今日の資料に書いてある、この内容自体は最後、介護の細部にまとめた記載なので、これはこれでよいとして、
0:02:51	一応
0:02:53	こちらは、議論の場ではその顕著じゃないかっていうところでちょっと言葉じりで引っかかった部分あったんですけど、そこは、それとして、何らかの形で評価をするということで、
0:03:05	ちょっとそこは今検討中だと思うんですけど、一応今の話だと、留萌の方、あの場ではあんまり標準応答スペクトルの話中心で、
0:03:15	語ってはいたんですけど、ある場合の方もこれはやられるということでもよろしいですかね拾われているということでも、
0:03:25	中部電力の岩瀬です。この増幅珪藻同じものを用いるということも含めてですね、もうシンプルに、
0:03:34	やろうということで、もう標準応答スペクトルだけでなく部門についても、計算した結果っていうのを、
0:03:44	出して、お示ししようと考えております以上です。
0:03:49	はい。ちょっと浜岡の場合は、ちょっと留萌も、
0:03:53	部分的に地下構造を使っているちょっと入れる場所が、ちょうど微妙な層ですかね大体前 192 から -354 までかな。
0:04:03	ちょっと微妙な S 波低速度層と、部分的に、大分かぶるようなところがあるので、一旦そこはそちらとしても検討して、増幅の考慮されるっていうことであれば、そこは、
0:04:16	一応あの会合の趣旨としては、きちんと拾われてるんじゃないかなと思います。はい。
0:04:21	なんでそこは少し解析計算なりも含めて一定の時間かけてやっていただくとして、
0:04:31	もう 1 個の地域性の考慮の方は、一応、こちらもしてますかね特に今の段階で、何か岩手宮城おこるべきかどうかっていうところで考慮すべきという趣旨で、もちろんコメントしたつもりはないんですけど、
0:04:47	今日特徴として、堆積物の熱いっていうのありながらどうやって活断層が見つけやすいのかっていう、そのあたりのところですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:56	ええ。
0:04:58	きちんと
0:05:01	そこをきちんと拾うような形で書いてくればいいのかと思ってて、あんまりその火山フロントって別に帳消しになる材料でも全然ないので、それは火山フロントに、
0:05:14	位置しないって話と、加納火山ん火山岩の堆積物がないってのはそれは整合する話なんですけど、そもそもの堆積物が厚いってところを、何で帳消しにしているのかっていう、そこを
0:05:27	わかるようにしてもらえればということと、あとはいわゆる鳥取県西部の方は基本類似するものはないんですけど、
0:05:35	そういう点はあるんですけどそういう点の中で、どれを重視してはじいてるのかっていうのもこれもわかるようにしてもらえればと。
0:05:42	そうね。
0:05:44	よろしいですかね。
0:05:47	中部電力の岩瀬です。承知しました。我々少し議論は開始をしているんですけども、今鈴木さんにご指摘していただいたところで、
0:05:59	浜岡が活断層を事前に想定できるというところは、何をもって我々がそう考えているのかっていうことを、明示するのが一番重要だと考えておりますので、
0:06:09	ちょっとそこは具体的な記載をさした上で、またヒアリング等で確認いただければと思います。以上です。
0:06:17	はい。よろしくお願ひします堆積物が厚いって話とちょっと褶曲構造の方も、ちょっと断層に紐づくようなものなのか見つけやすい見つけにくいなんか関係するようなものなのかとかね、その辺あたりもきちんと
0:06:31	検討いただいた検討というか記載ぶりをですね、検討いただければと思いますので、
0:06:37	はい。ここは、論点としては、先ほどの増幅のところ、これが中心の話なので、ちょっと会合でということで地域性の話も少ししたということで、
0:06:50	一番対応いただきたいのはその増幅のコールなので、そこをしっかりと検討いただきたいということでもあります。
0:06:57	国、他、
0:06:59	何かなければ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:02	まずはちょっとヒアリングに向け、次のヒアリングいつぐらいになるかというのを少し、間が空くと思いますので、説明資料できた段階でまたヒアリングを、
0:07:13	申し込みをしてもらえればと思いますので、多分今日の段階で、1ヶ月ぐらいでとか多分そういう、何週間ぐらいでっていう話ではないと思うので、
0:07:21	何かめどがあればお聞きしますけど。
0:07:30	中部電力の岩瀬です。先ほど申したように、増幅係数をフーリエ係数と、不利益として設定している方で、もう到来方向に係る震源断層が一部がどうかというのはもう、
0:07:45	評価ができないとして全体にかけるようなイメージでいますので、計算時間そこまでかかりませんので、比較的早く審査資料化をしてご報告できるかなと考えておりますちょっと。
0:07:59	さすがに今、何時といえるまでの段階にはないですけども、もう少し早目にはいけるかなと思ってます。以上です。
0:08:06	はい。わかりました説明準備できた段階で、またヒアリングを申し込んでもらえればと思います。
0:08:13	特に双方なければ、
0:08:16	ラップアップは、
0:08:43	あ、すいません。
0:08:45	会合というかちょっと我々、ここでの面談の話ではないんですけど、2月の
0:08:50	中旬ぐらいに面談を多分、やられたとっていて、
0:08:58	その面談資料ですかね、ところを見ると、
0:09:02	地震動のところで、
0:09:07	特定せずの何か2回目ですかね、これが3月中旬で3月末ぐらいの会合みたいな形で、これ当然、2月24日の会合前の、
0:09:18	想定スケジュールで多分出されて、面談してる話なので、何か今見ると3月の中旬下旬会合みたいな線が引いて
0:09:30	基準地震動は4月ですね、という線表なんですけど、この特定せずの2回目って何かをここから同じようなイメージですそれとも、
0:09:39	ここよりは、
0:09:42	同じなのか違うのかっていうそうなんですけど。
0:09:50	中部電力天野でございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:53	すいませんちょっとその時の法廷がすぐ出せないんです。
0:10:01	ちょっとお待ちください。
0:10:06	3月ぐらいに、
0:10:09	2月に特定せずになっていって、
0:10:13	そうです特定せずが2月のなんか月を四つとか1週間ずつで多分線を分割していて、
0:10:22	2月の最終週2特定せずの会合が予定と入っていてですね当然その数日前の面談で、
0:10:30	まさにこのちょうど三角のところでやっていただいたので
0:10:37	今岩瀬が申し上げた通り早めに持っていきたいと思っておりますがちょっとこれだと23分ぐらいになってるのは、多少前後はするかなと思うんですけど、早めに、
0:10:49	ここ持ってって最後基準地震動のところに進めていきたいということは変わってございません。
0:11:00	規制庁の名倉ですけど。
0:11:03	船倉高木さんの方が持ってきたスケジュールっていうのは会合前のスケジュールリングしてるもので、
0:11:13	それで、
0:11:15	基準地震動のところは
0:11:18	震源特定せずの後の基準地震動の
0:11:22	提出予定等も含めると、少し余裕があるので4月ぐらい。
0:11:28	4月に入ってから持ってきていただいて、
0:11:31	ヒアリング、
0:11:34	という形になるのかなと思いますけどそういったスケジュールリングでも、
0:11:38	基準地震動に関しては、全体工程にあまり影響を及ぼさないの、このところはそんなにバタバタ後3月にそれで出していただかなくても逆にこちら、
0:11:51	渋滞状態になるので、そこは出せる時に出していただければと思います。
0:12:00	はい中部電力天野です。
0:12:02	承知いたしました。我々もうここで出してる中では当然、その他津波のところ早目にご議論いただきたいというところもありますので、あまり渋滞しないような配慮、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:15	させていただきたいと思いますが、一方で前から、なるべく早くPLAN Tさんの方に移行させていきたいという観点でいくと、
0:12:25	基準地震動の議論が始まっているっていうことは、わりと重要ではないかなというふうに考えてますので、その辺りも含めてまた、
0:12:35	ご相談申し上げながら、進めさせていただければありがたいと思っております。
0:12:43	タケヤマですけど、まさに今天野が言った通りでして、
0:12:50	ある意味頑張れば、今のスケジュールで出せなくはないし出せると思うんですけど、そのシェールに当然津波先に行くのかな。
0:13:00	というところで、渋滞もありますので、ちょっとどのタイミングで出すかというところもご相談させていただきながらかつ、
0:13:08	今天田が申しましたやはり若干、我々遅れ気味やりながら、
0:13:13	早くプラントが持つところもありますので、代行できるだけやれるところは、
0:13:19	律速になってなくても早く進めたいところもありますのでまたご相談させていただければと思います。
0:13:29	あ、規制庁の名倉です。
0:13:31	私が言いたかったのは、
0:13:36	基準津波の策定と相対的な比較ですけど、
0:13:41	基準地震動の策定の方は余裕があるので、
0:13:44	そんなに慌てなくても、多分こなせますよと。
0:13:48	問題は基準津波の方をいかに、
0:13:51	効果的かつ効率的に審査を進めていくかと。
0:13:56	ということだと思いますので、
0:13:58	こちらについては、
0:14:01	少し工夫をしていただくようなことも聞いていて実際昨日の資料も、
0:14:07	そういった提出、そういった方針に基づいて提出していただいているので、
0:14:13	ちょっとやり方を少し考えたいと思います。
0:14:18	ただいっぺんに複数の項目を、
0:14:22	一気にかけるっていうのはなかなか難しいので、
0:14:25	これだけ大部の資料出していただいているのを、
0:14:28	短期間で見るのはなかなか難しいと思いますので、
0:14:33	少しやり方を考えさせていただきたいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:37	以上です。
0:14:41	を、中部電力浜野でございます。よろしくお願いいたします。
0:14:49	はい。ちょっと前2月16日面談の話が出たんですけど、今もお話あったように、昨日ですかね。
0:14:57	3月1日付けで、
0:15:00	地震以外の要因津波のコメント回答と、あとは、海域活断層とかその他の地震ですね。
0:15:08	この資料であとその付図、全社の
0:15:13	地震以外の要因の付随で火山かな、課題の抽出というのが確か出てきていて、
0:15:19	一応そこは今の2月の16日のスケジュール、
0:15:23	と、ほぼ同じかなそれと同じようなタイミングで資料が出てきていて、一応面談の時には基準津波の策定に関してという組み合わせですよ。
0:15:35	間妥当性説明する際に、全体像を示してってということで、一応その全体像の方は、
0:15:42	全体像だけのベッドの資料という形で出ているわけではなくて、おそらく、
0:15:51	地震による津波の説明の中で冒頭に全体像を書くような形で資料を出してってそういう理解でいいですか。
0:16:03	具体的にはまたヒアリングで聞きますけど、一応面談のところではその全体像を示すって話は、一応、基準地震、津波か基準津波の策定のうち地震による津波とか、
0:16:16	こういうところの冒頭で書いてあるってそういう理解でいいですかね。
0:16:21	中部電力天野でございます。はい、おっしゃる通りでまず冒頭に全体像を分かるって意味で基準津波策定の部分と、その中で地震による津波と、
0:16:34	地震以外というのがあるという構造を説明しつつ、最終的に組み合わせをやっていきますというところをご説明して、その中の、今日はどこって、
0:16:45	A p p的な扱いも入れているということですね。わかります。一応こちらとしてはその面談の時に言われたような話若井そこ今のおっしゃったところを書いてあるということですね。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:57	そこはちょっとまた、ヒアリングここはちょっと面談なんでヒアリングの場でまた説明を聞いてということではありますけれども、
0:17:04	はい。
0:17:05	ちょっとすみませんラップアップから少しスケジュールの次のスケジュールの話に少し脱線をしましたが、特に双方なければ、以上で終了したいと思います。
0:17:16	よろしいですか。
0:17:18	はい。
0:17:19	ありがとうございました。
0:17:20	はい、じゃあこれではアップアップの面談終了します。以上です。お疲れ様でした。
0:17:25	ありがとうございます

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。